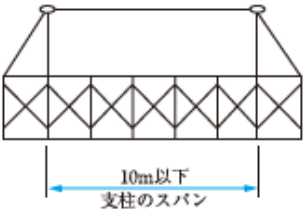
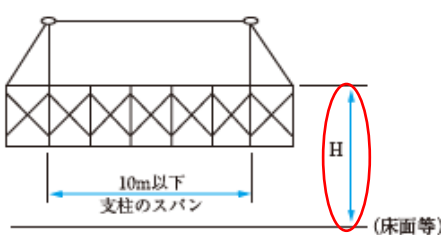


墜落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業の業務に係る特別教育用テキスト (No.120350)

(一社) 仮設工業会の「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器の認定基準」及び「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器等の使用基準」の一部改正のお知らせ

(一社) 仮設工業会の「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器の認定基準」及び「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器等の使用基準」が一部改正（令和元年 12 月 12 日施行）されたことから、標記テキストを下記のとおりに改訂する。

現行テキスト			改訂内容
頁	箇所	〔第 3 版 6 刷（令和 4 年 8 月 1 日）〕	
9	12 行 目	※「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器の認定基準」（2019. 2. 1 施行）	※「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器の認定基準」（2019. 12. 12 施行）
16	下から 1 行目	〔（一社）仮設工業会「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器等の使用基準」（2019. 2. 1 施行）〕より。	〔（一社）仮設工業会「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器等の使用基準」（2019. 12. 12 施行）〕より。
17	10 行 目	(b) 支柱を設置した作業床と、衝突のおそれのある床面又は機械設備等との垂直距離は、親綱のたわみ量等を考慮し、6.75m 以上※とする。 ※6.75m を満足できない場合は、短いランヤード又はロック機能付き巻取り式ランヤードを用いるなど、落下距離を小さくする措置を講じる。	(b) 支柱を設置した作業床と、衝突のおそれのある床面又は機械設備等との垂直距離 H に応じて使用することのできる支柱のスパン L は、次式により算出した値以下であること。 $L = \frac{40}{11} (H - 4) \quad (\text{m}) \quad [\text{※1}]$ L：支柱のスパン（m） H：作業床と衝突のおそれのある床面又は機械設備等との垂直距離（m） ※図中に「H」を追加  図2-16 支柱のスパン  図2-16 支柱のスパン

墜落制止器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業の業務に係る特別教育用テキスト (No.120350)

(一社) 仮設工業会の「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器の認定基準」及び
「親綱支柱・支柱用親綱・緊張器等の使用基準」の一部改正のお知らせ

現行テキスト			改訂内容																				
頁	箇所	〔第 3 版 6 刷（令和 4 年 8 月 1 日）〕																					
17	図 2-16 の下		(グラフ及び注書きの追加) (参考) <table><caption>Data points for Figure 2-17</caption><tr><th>支柱のスパン L [m]</th><th>垂直距離 H [m]</th></tr><tr><td>3.5</td><td>4.8</td></tr><tr><td>4.0</td><td>5.0</td></tr><tr><td>5.0</td><td>5.4</td></tr><tr><td>6.0</td><td>5.8</td></tr><tr><td>7.0</td><td>6.2</td></tr><tr><td>8.0</td><td>6.6</td></tr><tr><td>9.0</td><td>7.0</td></tr><tr><td>10.0</td><td>7.4</td></tr><tr><td>10.5</td><td>6.8</td></tr></table> 図2-17 支柱のスパン(L)と垂直距離(H)の関係〔※2〕 ※ 1 及び※ 2 は、現在（一社）仮設工業会の認定品として、製造されているものを対象として、最も垂下量が大きくなる a～c の条件で行った実験により求めたものである。 a 支柱は直交型を使用し、その向きはお互いに外向き（H形鋼から外れる向き）。 b 落下体に 100 kgのトルソー、墜落制止用器具に 100 kg用フルハーネス型（第一種ショックアブソーバ付き）を使用 c D環の高さが 1.45m (※以下、図番送り)	支柱のスパン L [m]	垂直距離 H [m]	3.5	4.8	4.0	5.0	5.0	5.4	6.0	5.8	7.0	6.2	8.0	6.6	9.0	7.0	10.0	7.4	10.5	6.8
支柱のスパン L [m]	垂直距離 H [m]																						
3.5	4.8																						
4.0	5.0																						
5.0	5.4																						
6.0	5.8																						
7.0	6.2																						
8.0	6.6																						
9.0	7.0																						
10.0	7.4																						
10.5	6.8																						